

## 愛知県新型コロナウイルス対策本部会議（平成21年6月1日開催）

### 主な発言要旨

#### ○健康福祉部

今回、感染が確認された方々は、外国から帰国され、行動範囲が限定されていることから、感染拡大の可能性が低いものと判断されるため、県では現時点において保育施設、高齢者施設、障害者施設等に対して休業要請等を行う予定はありません。

県としては、関係機関と連携の上、県民の皆様の健康を守るため、感染拡大防止に万全の対策をとってまいります。

今後とも、保育施設、高齢者施設、障害者施設等におかれては、正確な情報に基づき、うがいや手洗いなど感染予防対策の徹底をお願いしてまいります。

#### ○教育委員会

本日、確認された2名の新型コロナウイルスの患者については、2例とも、それぞれ帰国後の行動範囲は限定的であり、現在のところ、児童生徒を始め学校関係者への感染の恐れはないものと思われまます。

従って、県立高校については、休校する必要はないと考えておりますし、小中学校等について市町村教育委員会へ休校の要請をする必要はないと考えております。

うがい、手洗い等につきましては、しっかりと今後とも励行するよう改めて徹底していきます。

#### ○愛知県知事

県内初の感染者が2人確認された。今後は患者の聞き取りあるいは行動調査を行い、濃厚接触者の積極的疫学調査を実施し、感染拡大の防止に向けた対応を関係機関と連携して実施する。

正確な情報の収集と伝達を徹底することが必要である。

今回は、感染経路もある程度限定されており、感染の広がりもない。社会生活における制約については、現時点では学校も含めて特別な対応は必要ないと考えている。

もちろん、今後の事態の変化があれば、速やかに考え方を柔軟に対応していきたいと考えている。